

三陸鉄道 視察研修のご案内 災害復旧・防災・観光についての取組

三陸鉄道は、1984年全国初の第三セクター鉄道として開業し、沿線住民の生活の足として、沿岸観光資源の一つとして運行を続けてまいりました。

その後、2011年3月11日に発生した東日本大震災、令和元年東日本台風などで甚大な被害を受けましたが、国内外の皆様、国や地元自治体のご支援により、復旧を果たしてきました。

近年は日本全国で災害が多発しており、いつどのような自然災害に見舞われるかわかりません。

そこで、当社が経験した自然の脅威と復旧への取組をお伝えすることで、皆様の「**平時からの備え**」のお役に立てればと考えております。

社員一同、皆様のご視察をお待ちしております。

プログラム

基本プログラム (90分) ※1回の視察につき10名までの参加とさせていただきます。
※土休日の視察は受付出来ませんのでご了承ください。

①施設等見学 (30分)

- ・車両検修庫、新駅、台風被害箇所等

②レクチャー・質疑応答 (60分)

- ・東日本大震災からの復旧・復興について
- ・令和元年東日本台風からの復旧・復興について
- ・上下分離方式による鉄道経営について
- ・三陸鉄道開業からのヒストリー
- ・観光と交流人口の拡大 他

※ご要望に応じてプログラムを組むことが可能ですのでご相談ください。

◆プログラム対応者

三陸鉄道(株) 代表取締役社長又は部長のうち1名

料金

- 視察料…**15,000円** ※対応者1名追加につき 5,000円/30分追加
- 資料代…**500円/人**

◆オプション…貸切列車に乗車の上視察

40,000～52,000円 (乗車区間、車両種類により変動)
詳細につきましてはお問合せください。



視察プログラム例はウラ面へ



視察プログラム 例

1 令和元年東日本台風からの復旧

～国・県・市町村の支援により半年で復旧～



1.視察者

岩手県議会視察団 9名

2.視察プログラム

(1)見学先

岩手船越駅付近災害現場

(2)レクチャーテーマ

「台風被害状況及び復旧スキーム」

3.視察者の感想

自然災害は自分の身近でも起こることなので参考になった

2 上下分離方式と鉄道事業再構築実施計画

～沿線自治体等が鉄道会社を支える～



1.視察者

秋田県交通政策課 3名

2.視察プログラム

(1)見学先

三陸鉄道本社、車両基地

(2)レクチャーテーマ

「上下分離方式について」

3.視察者の感想

上下分離している鉄道会社が少ないので話を聞けて良かった

3 三陸鉄道開業からの歴史

～全国初の第三セクター鉄道が運行開始～



1.視察者

JR盛岡支社 10名

2.視察プログラム

(1)見学先

列車、指令室、車両基地

(2)レクチャーテーマ

「開業37年間の歩み」

3.視察者の感想

三鉄の社員は、オールマイティーに仕事をこなしている

お問合せ・申込み

三陸鉄道(株)総務部 電話:0193-62-8900 FAX:0193-63-2611

Mail: info@sanrikutetsudou.com ※メール本文中に所属、役職、氏名、視察希望日時、連絡先を記載願います。

所属		役職	
氏名		視察希望日時	
TEL		E-mail	
FAX			

注意

メール又はFAXを受領後2日以内にご連絡させていただきます。

2日経過して弊社から連絡が無い場合は大変お手数ではございますがお電話頂けますようお願いいたします。

FAX 0193-63-2611